

平成 28 年度経営発達支援事業の内容

【参考①】

H29. 3. 28 事業評価委員会資料

経営発達支援事業の計画期間（平成 28～32 年度）において、各年度末に事業評価委員会を開催し、事業実施状況を報告、事業評価に関する意見・提言を得て、次年度以降の事業内容を P D C A サイクルにより改善することになっている。

平成 28 年度経営発達支援事業の実施状況は、以下のとおりである。

1 概 況

事業期間 平成 28 年 9 月～平成 29 年 3 月

（ 計画認定 平成 28 年 7 月 15 日
伴走型補助金交付決定 平成 28 年 9 月 9 日 ）

平成 28 年度は、計画認定と補助金交付決定が年度途中になったため、「平成 28 年度経営発達支援計画・事業実績一覧」【参考②】に示すとおり、計画していた事業の一部しか実施できなかった。

2 実施事業の内容等

i 経済・需要動向調査に関すること	
④ ホームページのリニューアル（経済情報等の提供）	
事業目的等	ホームページを全面リニューアルし、商工会の経営支援サービスや事業等に役立つ情報を分かりやすく整理し事業者提供するとともに、鬼北町の観光やイベントなどの魅力を町外に情報発信する。併せて、経営発達支援事業の専用ページを設け事業者へ支援情報等を提供する。 なお、29年度は、28年度に整備できなかった「会員情報」等のコーナーを追加整備することとしている。
事業内容	製作期間 平成 28 年 11 月～平成 29 年 2 月 製作費 1,000 千円（全額補助金） ペー ジ ・新着情報 ・経営サポート ・会員情報 ・商工会のご案内 ・お知らせ ・経営発達支援 など

ii 経営分析に関すること ② 巡回指導等による財務分析・経営分析	
事業目的等	<p>事業計画の策定に先だち、企業の現状と課題を的確に把握するため、財務分析と経営分析を行う。</p> <p>財務分析と経営分析は、経営発達支援計画に基づくものだけでなく、「ネット de 記帳」による決算事務を含んでおり、28 年度実績は、決算事務の 33 件のみであった。</p> <p>今後は、33 件を経営発達支援本来の分析へと発展させるなど、確実に事業計画の策定に繋げることにしている。</p>
事業内容	<p>財務分析・経営分析の実績</p> <p>経営発達支援本来の分析 0 件</p> <p>ネットで記帳による決算事務 33 件</p> <p>【関連事項】</p> <p>財務分析・経営分析等に関する図書を伴走型補助金（44 千円）により購入</p>

iii 事業計画の策定支援に関すること ③ 巡回指導等による計画策定支援	
事業目的等	<p>経営発達支援計画における中核事業である事業計画の策定については、支援計画本来の事業計画とともに、持続化補助金の申請に伴う簡易な計画も含まれる。</p> <p>平成 28 年度実績は、持続化補助金の採択 18 事業者のみであった。</p> <p>今後は、18 事業者のなかから前向きに経営発達支援事業に取り組む事業者を支援するなど、本来の事業計画策定の繋げることにしている。</p>
事業内容	<p>事業計画の策定実績</p> <p>経営発達支援本来の事業計画 0 件</p> <p>持続化補助金の事業計画 18 件</p>

v 需要開拓に寄与する事業に関すること ① 展示会・商談会等への出展支援	
事業目的等	地域の人口減少に伴う需要減少により売上げの維持が困難になるなか、都市部における販路・需要開拓に取り組む事業者を対象に、首都圏等で開催される展示・商談会への出展等を支援する。
事業内容	開催時期 平成 29 年 2 月 15 日～17 日 出展費等 381 千円 名 称 「スーパーマーケット・ トレードショー2017」(幕張メッセ) 出展業者 有限会社 地蔵味噌 出展商品 甘酒、麦味噌等 参加者 事業者 1 名・経営指導員 1 名

vi その他に関すること ② その他の支援機関等との連携 ～ 経営計画に関する職員セミナー ～	
事業目的等	経営発達支援事業の広域的な試みとして、宇和島管内 5 商工会の職員協議会が中小機構四国本部の事業を活用した合同セミナーを開催し、計画策定の基礎となる経営課題の把握を決算書から読み解く手法について研修を行った。(鬼北商工会の提案)
事業内容	名 称 宇和島管内 5 商工会職員研修会 開催日 平成 29 年 1 月 17 日 主 催 愛媛県職員協議会南予支部 場 所 鬼北町商工会 テーマ 決算書から読み解く経営課題の発掘手法 * 情報提供「ローカルベンチマーク」 講 師 中小機構四国本部 地域支援コーディネーター 立川 敦史

③ 職員の資質向上（上級研修の受講等）	
事業目的等	経営指導員等の職員が専門的で高度な経営発達支援スキルを習得するため、全国レベルの研修等を受講し、より高度な経営発達支援事業の展開を図る。
事業内容	<p>研修名称 平成28年度県連職員及び商工会職員の資質向上研修 ～ハイ・パフォーマンス組織の探求と創造～</p> <p>開催日 前期 平成28年7月28日～29日 後期 平成28年11月29日～30日</p> <p>開催地 東京都</p> <p>主催 全国商工会連合会</p> <p>参加職員 経営発達支援事業等の先進商工会職員 (商工会職員・県下1名 善家指導員)</p>

3 課題と今後の取組（案）

（案1）マンパワー（職員）不足と事業の見直し

○当初計画事業の中止

- ・中止事業 消費者購買活動調査
経営発達支援のニーズ調査

○事業実施時期の変更（延期）

- ・時期変更 定期業況調査など（29年度開始）

（案2）小規模事業者の現状に応じた事業の実施

○意識啓発

- ・支部総会、各種会合、HP等による意識啓発

○経営スキルの養成と向上

- ・「経営計画策定・基礎セミナー」の開催（29年度開始）
- <対象者> 15人程度（若手経営者、後継者等）
- <講師等> 税理士、中小企業診断士等
- <カリキュラム>

簿記経理の実務
財務分析・経営分析の基礎
経営計画の意味

5回シリーズ

(案3) 経済活性化に関する取り組み

○「鬼北町地域経済力創生会議」の設立

〔「地域ブランドづくり」、「特産品開発」など〕
活性化の基本方針の協議機関

- ・町及び各種団体等へ要請